

ビーナスキッズはびきの 保護者様向け 児童発達支援評価表

公表:平成 30年 8月 13日

チェック項目		はい		どちらともいえない		いいえ		ご意見	解答
環境、体制整備	① 子どもの活動等のスペースが充分に確保されているか	13	65%	6	30%	1	5%	<p>広さは適度かと思うが夏はどうか。</p> <p>狭いように感じます。もっと広ければと少し思います。</p> <p>建物的に閉鎖感があるし、マジックミラー越しに中の様子が分かるわけでもないので子ども達がどんな風に活動しているのか全く分からないのでスペースが妥当か分かりません。</p> <p>一度どんな風に活動しているのか見学してみたいです。</p> <p>迎えに行つたときに、子ども達が保護者を見つけて嬉しくなり、捺印や先生方からのお話をしっかりと聞けない場合があるので、ハード面を再考して欲しい。</p>	<p>夏の室温のことでしょうか？室温であれば、空調で適度な温度に設定し、活動しやすい温度を保つように実施いたします。</p> <p>狭く感じるようなフロア作りで申し訳ございません。設計の都合上、現状の大きさにさせて頂きました。広く感じるようなフロア作りを目指して配置等考えて参ります。</p> <p>今後、参観や懇談会を開く予定をしております。ご都合が宜しければ実際にその時に見て頂ければと思いますので宜しくお願い致します。</p> <p>見学の声はたくさんの方から頂いております。上記に記載させて頂きましたが、今後参観を予定しておりますので、ぜひその機会に来ていただければと思います。</p> <p>ご迷惑をおかけし申し訳ございません。今後は入口前にベビーゲートや机を配置し、指導員以外は自由に入出入りできない構造にしていきますので宜しくお願い致します。</p>
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	70%	5	25%	1	5%	<p>いつも笑顔で対応して頂き、とても話しやすい職員さんばかりです。</p> <p>自分が知っている限り、専門の人は一人しかいない気がする。</p>	<p>嬉しいお言葉ありがとうございます。今後も笑顔で心がけて話しやすいように心がけて参ります。</p> <p>専門性を感じられないような対応が出来ておらず申し訳ございません。現場に出ているスタッフは発達障害について、指導について、授業について研修を受けております。今後、皆様に知識と技術を兼ね揃えたスタッフと感じて頂けるように、日々研究、実践を重ねて参ります。</p>
	③ 子どもと保護者のニーズ課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	80%	3	15%	1	5%	<p>計画を作成して頂いている。</p> <p>個々に作成をされているのかもわかりません。</p>	<p>今後も定期的に見直しを行い、子ども達が着実に成長していけるような計画を立てていけるようにしていきますので、ご要望、ご意見等ございましたらお申し付けください。</p> <p>計画書の説明をされたかどうか分からない状態で申し訳ございません。利用時と利用後、定期的(計画の期間)に作成し、説明させて頂き、計画書のコピーをお渡しさせて頂いております。もしまだ説明されていないと感じられた場合は再度ご説明させて頂きますのでお手数お掛け致しますがスタッフにお申し付けください。</p>
	④ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	13	62%	7	33%	1	5%	<p>いろいろご提供頂けている。</p> <p>実際の活動報告が少ない。</p> <p>毎回同じ気がする。</p>	<p>日課は2週間に1度変化を与えて、運動授業は月ごとにテーマがあり、1週ごとに細分化してスモールステップで成功体験を積んでいくことが出来るように少しずつ変化をつけております。 今後も是非楽しみにご利用ください。</p> <p>活動報告が少ないように感じるような報告の仕方でも申し訳ございません。本日の活動内容実施事項表を活用しながらできるだけ細かくフィードバックできるように努めて参ります。もし伝えきれない時や少ないと感じられた時は電話にて報告もさせて頂きますのでどうぞよろしく宜しくお願い致します。</p> <p>同じ内容でも変化のある繰り返しにより子ども達が飽きずに楽しく取り組めるように工夫をさせて頂いております。口頭でご説明やキッズの通信等を通してキッズの活動を共有できるように努めて参ります。</p>
保護者への説明等	⑤ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	95%	0	0%	1	5%		
	⑥ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来るか	15	75%	3	15%	2	10%	<p>①当日の活動内容や子どもの様子など、もっと詳しく報告してもらえると嬉しいです。</p> <p>②不十分です。</p> <p>★連絡帳のような物があればなお良いと思う。</p>	<p>活動内容の報告が不十分と感じられるような報告で申し訳ございません。上段でお答えさせて頂いておりますように、今後活動内容実施事項表を活用しながら出来るだけ子ども達の様子をお伝えできるように努めて参ります。また、電話等でも対応させて頂きますので宜しくお願い致します。</p> <p>★終了時間ぎりぎりまで授業を行っておりますので、連絡帳のような物の記述の時間を確保することが難しい状況がございます。ただ、今後の保護者様との連携を図るツールはニーズとして高いと認識しておりますので、キッズとして保護者の方々と連絡を取り合えるような形をとれるように検討して参りますので宜しくお願い致します。</p>
	⑦ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	70%	4	20%	2	10%	<p>いつも帰りに子どものビーナスでの様子をしっかりと教えてもらっています。</p> <p>まだ具体的に助言を求めたことがない</p>	<p>嬉しいお言葉ありがとうございます。より子ども達の様子をお伝えしていけるように努めて参ります。</p> <p>懇談等の事業所内での相談支援も行って参ります。お困りの事がございましたらお気軽にご相談頂ければと思います。</p>

								懇談会も今後実施され、他のデ イよりもイベント等に力を入れてく れていると思う。	ありがとうございます。ピーナスキッズのサービ スで出来る限り皆様のお力になれるように今後 も努めて参ります。	
	⑧	父母の会の活動の 支援や、保護者会 等の開催等により保 護者同士の連携が	11	55%	4	20%	5	25%	聞いていません。	父母の会や保護者会は現在開催予定はござい ませんが、保護者様が参加できるようなイベ ントを開催は考えており、そこから保護者 様同士の連携が生まれればと考えておりま す。
	⑨	子どもや保護者から の苦情について、対 応の体制を準備する とともに、子どもや保 護者に周知、説明	13	65%	7	35%	0	0%	会社のシステムが確立されており、日ごろよ り対応されていると感じる。 ハプニングが起こってもすぐに対応して くれていると思います。	ハプニング等の緊急時でも対応できるように、 様々な研修を実施しております。今後も皆 様が安心して利用して頂けるようにして いきますね。
	⑩	子どもや保護者との 意思疎通や情報伝 達の為の配慮がな されているか	14	70%	3	15%	3	15%	①連絡帳があると嬉しいかも。 ②連絡帳がないので。 ③実際どんな風になっているのか分 からず、連絡帳があれば分かりやす いかも。 その日になにをしたかやおやつ のメニューなど知れると嬉しいで す。 ないと思います。	上段⑥の★にてお答えしております。 その日の活動は、いつも確認して判子を 頂いている、運動学習実施事項表を見 ながらお迎え時にフィードバックさせ て頂きます。おやつメニューもお手 数ですが、その際にスタッフに伺って 頂ければ対応させていただきますので 宜しくお願い致します。 ないと感じるような情報伝達で申し 訳ございません。帰宅時のフィード バックや電話連絡、また懇談等で意 思疎通を図っていきたく思います ので、またご不憫な点やご要望等 ございましたらおっしゃって頂けると 幸いです。
	⑪	定期的に会報や ホームページ等で、 活動概要や行事予 定、連絡体制等の情 報や業務胃に関する 自己評価の結果を 子どもや保護者に対 して発信しているか	17	85%	2	10%	1	5%	イベント案内などして頂いて分か りやすい。 毎回ちゃんと手紙を配ってく れている。	今後もイベントの案内、手紙の配 布、キッズ通信等の共有をさせて 頂きます。宜しくお願い致します。
	⑫	個人情報に十分注 意しているか	18	90%	2	10%	0	0%		
非常時の 対応	⑬	緊急時対応マニ ュアル、感染症対 応マニュアルを策 定し、保護者に周 知・説明できている か	15	75%	4	20%	1	5%		
	⑭	非常災害時の発 生に備え、定期的 に避難、救出、そ の他必要な訓練 が行われている か	11	55%	8	40%	1	5%		
満足度	⑮	子どもは通所を 楽しみにしている か	17	85%	3	15%	0	0%	非常に楽しみにして行ってく れているのでうれしいです。	大変うれしいお言葉ありがとうございます。 今後も楽しい活動を継続できる ようにスタッフ一同努めて参ります。
	⑯	事業所の支 援に満足している か	17	85%	1	5%	2	10%	いつもありがとうございます。 やはり相互の意思疎通ができる ようにリムが欲しい。 25分は短いです。集中できる時 間がそれ位なのかもですが。	楽しく利用して頂けたら嬉しい です。自ら利用したい、運動し たいと子ども達に行ってもらえる ように毎日本気でサービス提供 して参ります。 上段⑥の★にてお答えして おります。 25分には2つの理由がござい ます。 ①ピーナスキッズの運動療育 (運動コース)の形態で皆様 平等に提供すると、個別で25 分の時間になります、 ②空白なくたまたまかけるよ うなテンポで運動を実施して いきますので、5分も立たな いうちに子ども達は汗をしょ りかきくほど様々な活動に 取り組みます。中には休憩も 入れながら実施しますが、な かなかハードな25分だと思 います。イベントで参観を行 って参りますので是非ご覧 頂ければと思います。
その他	⑰	イベントの内容は 適切か、また他に どのようなサービス があればありがたい かあればご意見に ご記入ください	16	80%	4	20%	0	0%	駐車スペースが狭い。 参観や行事等の企画があ たたくさんあります。Face bookにはびきののこともア ップしてほしい。 送迎があると助かります。	現在駐車スペースを増やす 予定がございませんので、 大変申し訳ございませんが、 ご利用者様同士で連携を とりながらご使用いただ ければ幸いです。こんな回 答しかできず申し訳 ございません。 今後も子ども達も保護 者の方も参加できるよ うなイベントを企画して 参ります。Facebookに 関しましては今後の様子 もアップしていく予定 ですのでお楽しみにして ください。 現在送迎車は軽自動車 2台保有しており、ほと んどの曜日で送迎が満 員の状態です。学年が 変われば時間割も変わ りますし、遠足の日も あれば短縮の日もあり ますので、一律に行け ないわけではなく、ま た、現在送迎させて いる方も学年がなが り時間割が変われば 行けなくなる可能性 もございます。初め から利用していただ いている方、定期的 に継続して利用され ている方を優先して 送迎を組ませて頂 いております。すぐ には対応できない かもしれませんが 一度お声掛け頂 ければ幸いです。

				<p>未就学の送迎があると大変良い。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。未就学の送迎にはチャイルドシートや新たに対応できる指導員の配置が必要になってきますので、現在は未就学の導入を見合わせている状態です。 未就学の送迎のニーズが高いことは認識しておりますので、今後導入を検討していきますね。</p>
				<p>幼稚園になると、お弁当箱をナフキンで包んでもって行き、包む、結ぶ練習がはじまるので、そこに向けての取り組みや、おはしの練習等も取り入れてもらえると助かります(指先を動かす遊び等)</p>	<p>ご要望がございましたら、ビーンズスキッズの出来る範囲にはなっていますが、出来る限りお応えさせていただきますので、お気軽にスタッフにお申し付け頂ければと思います。</p>
				<p>何をしているのか、どんな様子だったかが全く分からないので連絡帳などがあればいいと思います。</p>	<p>上段⑥の★にてお答えしております。</p>
				<p>連絡帳を作ってほしい。子供が何をして、伸びた部分、苦手、今後の訓練等、そして保護者の希望、相談も書けるようにしてほしいです。通わせているだけで内容が分かりません。</p>	

ビーンスキッズはびきの 職員向け 児童発達支援評価表

公表:平成 30年 8月 13日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など		
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	100%	0%	0%	機能訓練室を比較的広くとっており、利用児童に対してパーテーションで構造化し、その子に応じたスペースの確保に臨んでいます。	
	2	職員の配置数は適切である	3	75%	1	25%	0%	児童発達支援管理責任者、児童指導員、保育士。教師免許を持った職員を配置し毎日児童指導員が4名以上になるように配置運営しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	100%	0%	0%	0%	手順表や時間割等、視覚的に分かるように構造化し、見たら分かる配慮をしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	100%	0%	0%	0%	毎日掃除、消毒を行い清潔に保てるようにしており、環境についてはパーテーション等でスペースを区切り、それぞれが活動しやすいように工夫しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	4	100%	0%	0%	0%	各職員に担当を設けて、毎月のMTで業務改善の確認、振り返り、次へのアクションを考え、全職員で進めている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4	100%	0%	0%	0%	定期的に保護者様への評価を依頼し、その評価を振り返り、今すぐ改善できること、時間がかかるができること、サービス上難しいことに振り分け改善を図っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で	4	100%	0%	0%	0%	職員に向けた自己評価を行い、その結果を職員間で会議し、改善を図っています。その評価をホームページ上に載せています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	4	100%	0%	0%	第三者機関の顧問の先生を設けて月に一度評価を頂き、業務改善に繋げています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	100%	0%	0%	0%	毎週模擬授業、内部研修の時間を設けて、職員の資質向上に向けて取り組んでいます。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成している	4	100%	0%	0%	0%	アセスメントシートにのっとって子ども、保護者のニーズ、課題や表面化されていない課題を分析し、計画書の作成に臨んでいます。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	100%	0%	0%	0%	市が推奨しているアセスメントツールを使いやすいように一部改良し、ツールを使用しながらアセスメントしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	100%	0%	0%	0%	上記アセスメントの分析により、発達支援、家族支援、地域支援に項目を分けて支援を設定しています。
	13	支援計画に沿った支援が行われている	4	100%	0%	0%	0%	子ども一人一人に担当を設けて、毎日支援計画の進捗を確認し、支援の振り返り、改善を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	100%	0%	0%	0%	毎月2回活動プログラムの見直し、立案を全職員で行い、チームとしてプログラムを計画しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	100%	0%	0%	0%	上記同様毎月2回活動プログラムの見直しや、毎日の終礼時にプログラムの見直しがないか確認しています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる支援計画を作成している	4	100%	0%	0%	0%	子ども達の発達段階やニーズ、またはその時の環境、状況により支援を計画しています。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	100%	0%	0%	0%	支援開始前に朝礼(昼礼)を実施し、本日の担当、留意事項を確認し支援に臨んでいます。	

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	100%		0%	0%	支援終了後は特例なく終礼を実施し、本日の振り返りを行い、シートに記入し、休んだ職員も共有できるようにしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	100%		0%	0%	子ども一人一人に担当を設けて、何ができて何が出来ていないのか、客観的に記録としてとるようにしています。
	20	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断している	4	100%		0%	0%	毎日支援計画に対しての進捗状況を確認し、現計画でいいのかどうかをだんだんしています。
係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	25%	3	75%	0%	羽曳野市のデイサービスが集うはびねっとなに参加し定期的に内容の共有や研修を受けています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	2	50%	2	50%	0%	毎日子ども達の様子、課題等についてフィードバックを行い、保護者様からも要望や相談等あればその都度受け、共通の理解を深めるために努めています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	25%	3	75%	0%	保護者団体を通じた勉強会を行ったり、事業所内相談支援や日々の送迎時に現在の子どもの対応について助言し、家でも療育ができることを目指して取り組んでいます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	100%		0%	0%	体験、契約時に説明し、その都度同意を頂いています。報酬の改定や加算の可否によって料金の変更の際も必ず説明用紙と口頭の2点にて説明し、同意を得るようにしています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	100%		0%	0%	児童発達支援管理責任者により現状の課題、長期目標、短期目標、それらに対しての計画を一つ一つ説明した上で同意を得て、サービスを実施しています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2	50%	2	50%	0%	定期的に懇談会を開いたり、随時事業所内相談支援等で悩み相談できる場を設けて必要な助言、支援を行っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	100%		0%	0%	メール、電話、事業所内や送迎時等にて相談が実施できることをお伝えし、事業所内相談支援に関しては書面にて伝達しています。申し入れがあった場合は出来る限りその場で相談実施日を決めて、迅速に対応するように心がけています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4	100%		0%	0%	月に1回ほどFacebookに活動内容を共有したり、年に4回活動内容や行事報告や子ども対応の共有を行っています。イベントに関してはその都度連絡し情報の共有に努めています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4	100%		0%	0%	名前等の個人情報が記載されているものは裏紙にせず必ずシュレッダーにかけています。写真を使用する際には、写真使用の同意書をとっており、個人個人に合わせてモザイクをかける、イニシャルで名前を使用する等配慮しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	100%		0%	0%	事業所を漢字検定の準会場とし、利用児童だけではなく、保護者様や兄弟、地域の方にも参加頂けるイベントを開催しています。
北	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	2	50%	2	50%	0%	各々のマニュアルを策定し、職員には入社時に、保護者様には契約時に周知し、毎年2回、発生を想定した避難訓練を実施しています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	4	100%		0%	0%	契約時にアセスメントシートにのっとり情報収集しており、その中に服薬やてんかん発作等の情報の確認を実施しており、共有できています。

非常時等の対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	100%		0%	0%	他事業所や自事業所の事故、苦情、ヒヤリハットのファイルを作成し、月に1回のスタッフMTで事故、苦情、ヒヤリハットを周知し、事業所内で共有できるようにしています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	100%		0%	0%	虐待防止の研修を年間計画に盛り込み、欠かさず研修実施しています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、支援計画に記載している	1	25%	3	75%	0%	軽度発達障害児を対象の施設の為、現在拘束が必要な子ども達はいませんが、切迫性・非代替性・一時性を満たした場合のみ拘束するという文言はあります。今後の為にもどこまでが切迫性なのか一時性なのかを共有できるように文書化しました。